

令和4年度当初予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
鳥取市公設地方卸売市場の市場整備事業費	経済・雇用戦略課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
3,547,778	令和5年度～令和7年度	957,645		2,590,100		33

【事業の目的】

鳥取市公設地方卸売市場は、昭和48年の開場後、著しい老朽化が進んでおり、平成27年度に耐震診断を行った結果、国が定める構造耐震指標のI S値の基準の半分以下であるとの判定を受け、早急に建物の耐震化あるいは建替を行う必要があると認められた。加えて、開放型施設や継ぎ足し整備の結果、コールドチェーンの機能など、現代の商環境に求められる機能に関する整備ができていない状況にある。

令和3年2月、求められる機能・役割を果たすため、『地域経済の持続的発展をけん引していく卸売市場』を将来像とした経営戦略を策定し、現在地での建替えによる閉鎖型施設へ転換することを方針と定めた。

【事業の内容】

建替えによる整備で、施設の老朽化及び耐震強度不足に対応し、かつ、現代の商環境に求められる機能への対応（定温施設を設置しコールドチェーン化、衛生管理マニュアルを作成・導入し品質・衛生管理を強化、汚染や異物混入等を極力排除が可能となる閉鎖型の施設の整備）、効率的な物流動線の確保等を実現する。

【これまでの関連する取り組み】

令和3年

- 2月 市場運営審議会への諮問・答申のうえ、経営戦略の策定
- 3月 サウンディング型市場調査の実施
- 4月 事業協力者公募（7月選定）
- 9月 アドバイザリ業務委託の業者選定
- 10月 土壌汚染調査・アスベスト調査
- 同月 市場組合（協同組合鳥取総合食品卸売市場）理事会で面積・配置承認
- 同月 市場運営審議会での報告
- 11月 土壌汚染調査の結果公表
- 12月 VFMの公表

令和4年

- 2月 地盤調査の実施・アスベスト調査の結果公表
- 2月末 事業協力者の協力期間満了

【今後の取り組み】

2月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

- 1 公募の開始
- 2 国交付金（強い農業担い手づくり総合支援交付金）の申請
- 3 事業者選定選考委員会の開催・受託候補事業者の選定
- 4 （予定）8月末 仮契約の締結
- 5 （予定）9月議会 契約締結の報告